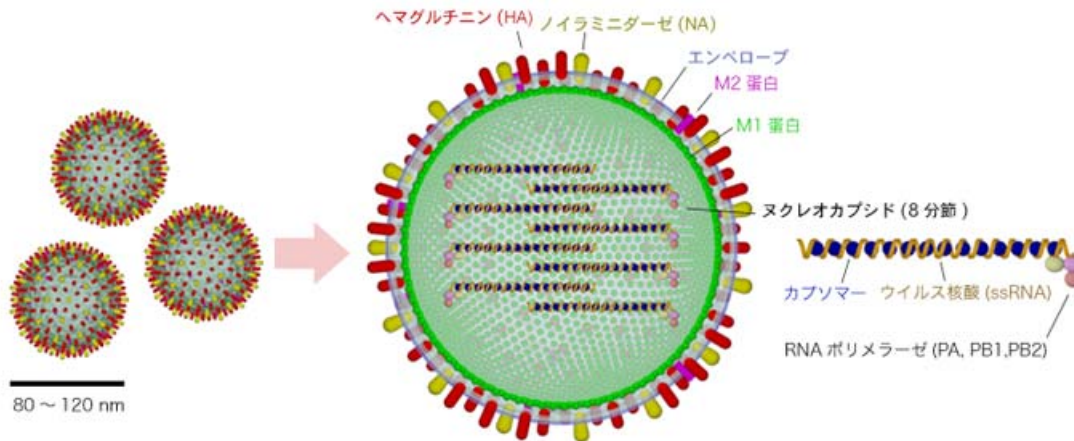


今こそおさらい、 インフルエンザ(新型も含む)！！ part2



前回はインフルエンザの型の違いまでお話しました。では、H、N って何のことでしょうか？上の図はA型インフルエンザウイルスです。ウイルスの表面の、エンベロープというところに、ヘマグルチニン (HA) とノイラミニダーゼ (NA) という分子があります。特に A 型インフルエンザウイルスでは、HA が 16 種類、NA が 9 種類報告されており、その組み合わせで細かく分類されています (H1N1~H16N9)。その中で、特に前述の H1N1、H3N2 がよくヒトで流行する、というわけです。ちなみに、現在流行が懸念されている鳥インフルエンザは、H5N1 に分類されます。今回も H1N1 で、ソ連型も H1N1 なの？一緒なの？一緒じゃないのに？と大混乱の声が聞こえてきます。さすが、ICT 新聞の愛読者は、お目が高いです！

同じ型、同じ亜型の中でも、HA、NA には小さな変異が存在します。流行を起こすウイルスには、地域や年度によって違いがあり、株として分離された場所と年度によって命名・分類がなされます。

例えば、「A/ニワトリ/香港/97(H5N1)」、「A/ワシントン/1/33 (H1N1)」、「B/上海/361/2002」のように、A、B、C いずれの型か、分離された生物種 (ヒトの場合は省略)、分離された場所、分離された順番、分離された年度 (1999 年までは西暦の下 2 桁、2000 年以降は西暦の 4 桁)、の順に記載をします。A 型の場合は、最後に括弧をして HA、NA の抗原型を加えます。なので、同じ H1N1 という苗字なんですけど、名前が違うので、性格も違うんですね。

付け加えますと、インフルエンザウイルスは、上の図のとおり、エンベロープというのを持っています。これは、石鹸や消毒用アルコールなどで容易に破壊されて、ウイルスは病原性がなくなります。(ちなみに急性胃腸炎の原因であるノロウイルスは、エンベロープを持ちません。普通のアルコール消毒ではだめですよ) いつも、手洗いしろ、ってうるさいなあ、と思っている方も、なんか科学的に手洗いって効果的なのね、と思ってしまうですよ！手洗いの方法などについては、ICT 新聞のバックナンバーを参考にしてください。

次号もインフルエンザ特集 part3 をやります。